

4 - 9 伊東市周辺におけるGPS観測（1995年9月，10月）

GPS observation around ITO City in September and October 1995

東京大学地震研究所 地震予知研究推進センター

名古屋大学理学部

東京大学地震研究所 地震地殻変動観測センター

Earthquake Prediction Research Center, Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

School of Science, Nagoya University

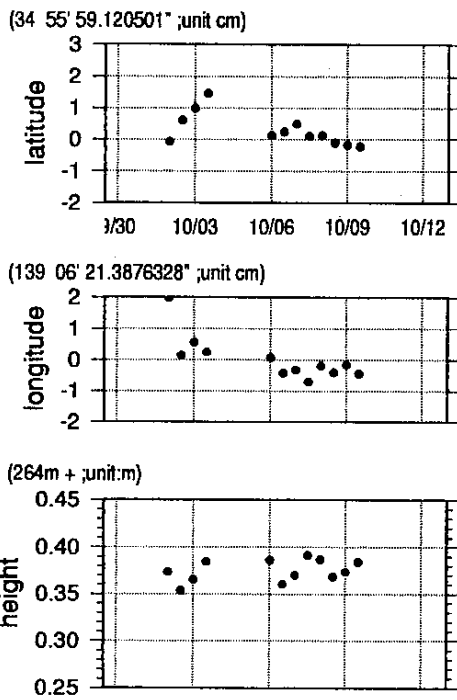
Earthquake Observation Center, Earthquake Research Institute, The University of Tokyo

1995年9月26日より川奈崎沖において群発地震活動がはじまった。名古屋大学理学部と東京大学地震研究所ではGPS大学連合が伊東市周辺に設置し，1994年7月と1995年6月に観測をおこなった伊東GPS稠密観測網の観測点でGPS観測を行なった。観測はスタティック測量とファーストスタティック測量を行なった。

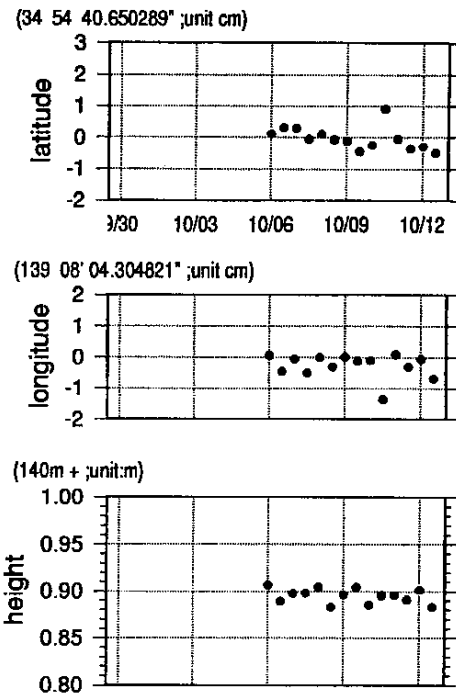
スタティック測量は23時間30分間30秒サンプリングで観測を行ない，精密暦はCODE暦を用いて12時間毎に区切って解析を行なった。第1図に観測点配置図と国土地理院の筑波観測点を基準とした各点の緯度，経度，高さ方向の変化を示す。川奈崎，小室山，富戸小学校および城ヶ崎は10月9日くらいまで南に変位していることがわかる。

ファーストスタティック測量は30分間5秒サンプリングで観測を行ない，IGS精密暦を用いて解析を行なった。第2図に観測点配置図と筑波を基準にして求めた客観測点の水平変位を示す。ここでは過去にGPS大学連合や東京大学地震研究所によって行なわれた観測データを用いた解析結果もあわせて示している。

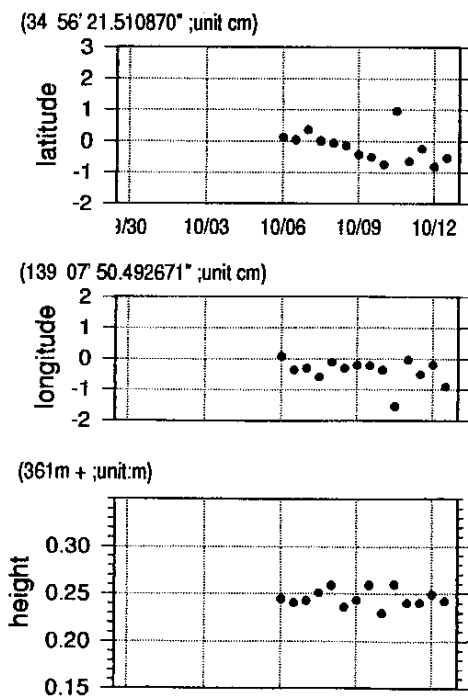
Ooike primary school



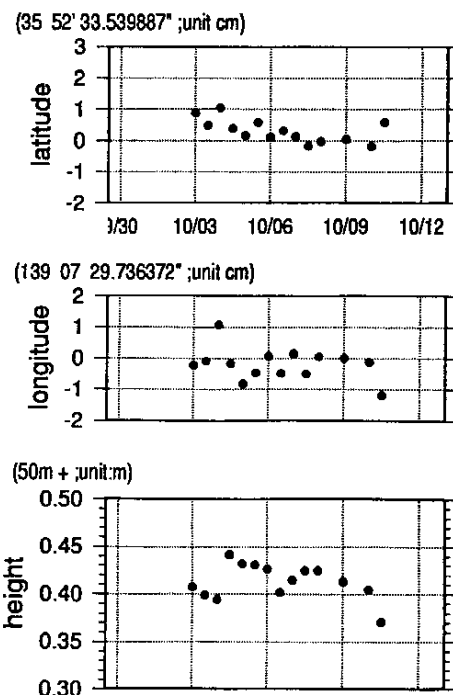
Futo primary school



Komuroyama

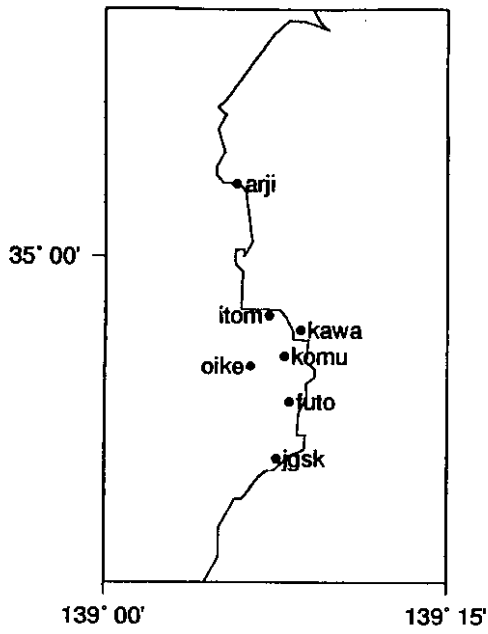


Jyogasaki

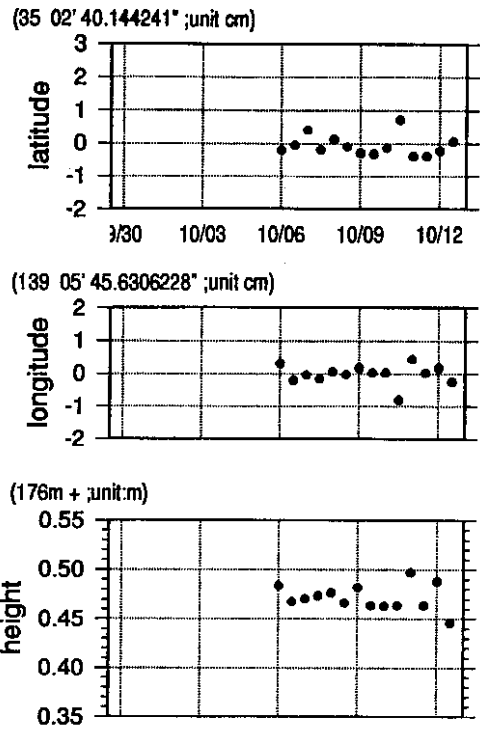


第 1 図 観測点配置図と筑波を基準にして求めた観測点の緯度，経度，高さ方向の変化

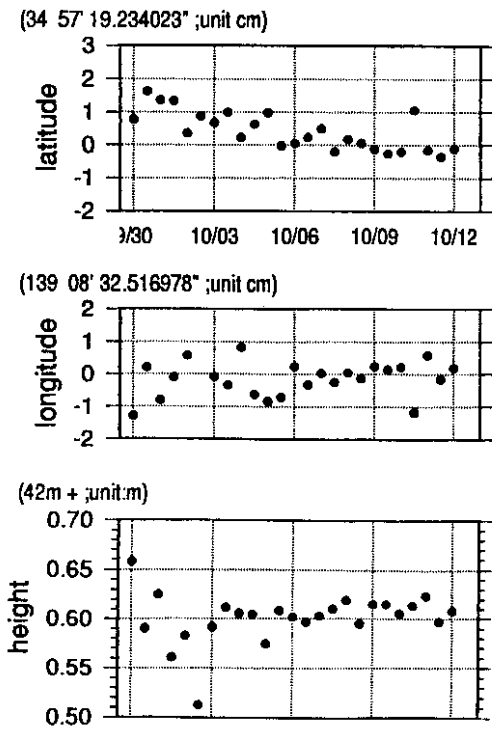
Fig. 1 Location map and time variations of the site coordinates.



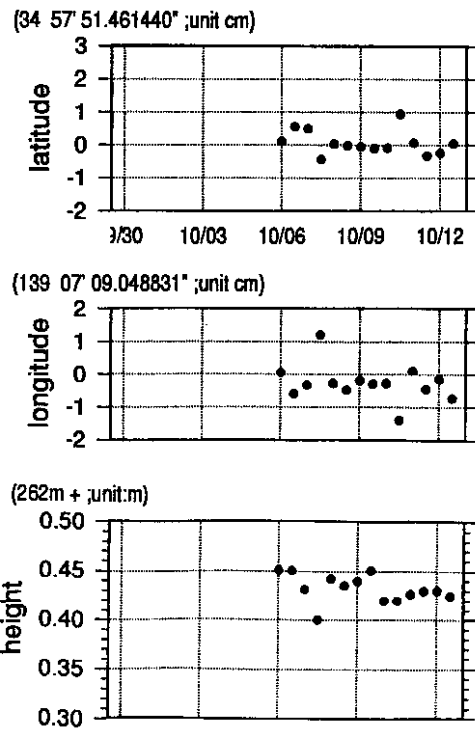
Ajiro



Kawanazaki

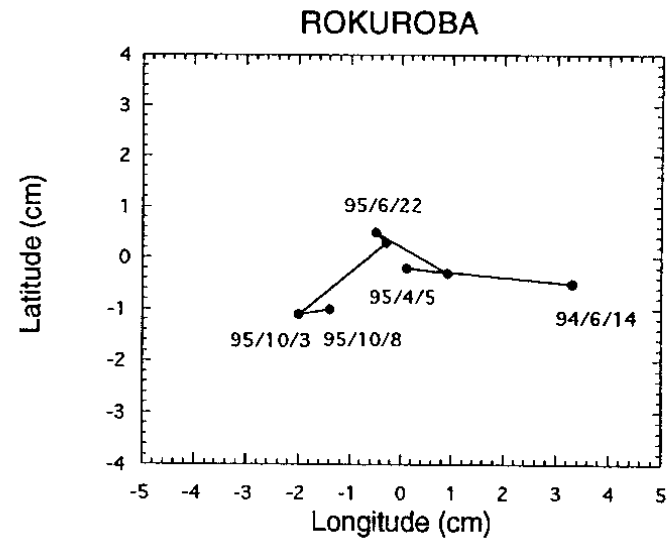
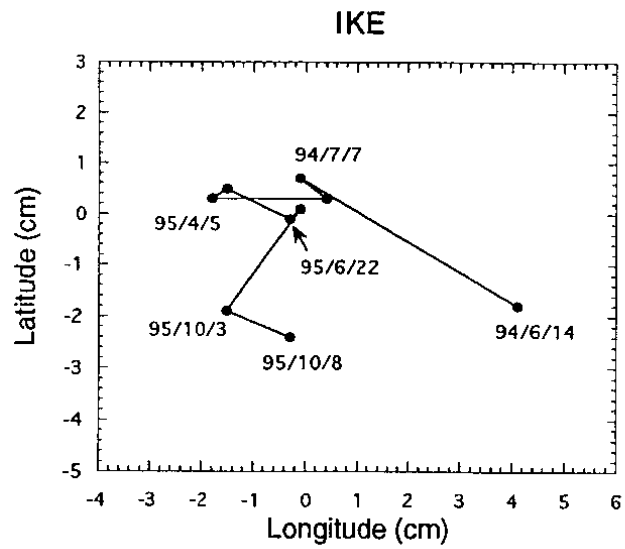
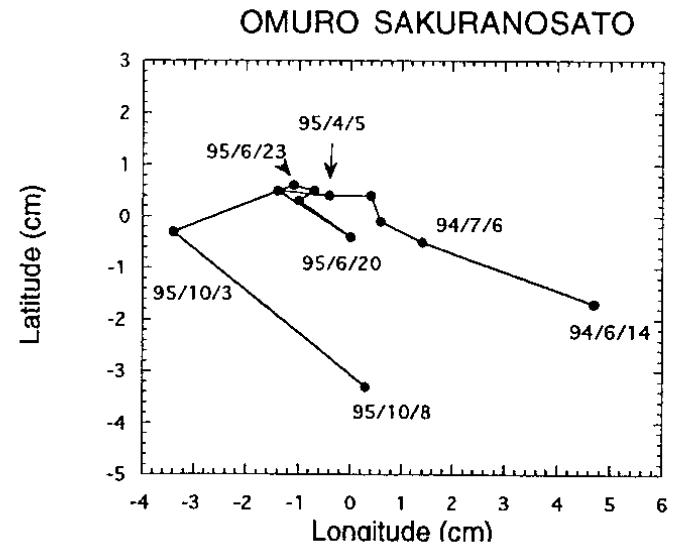
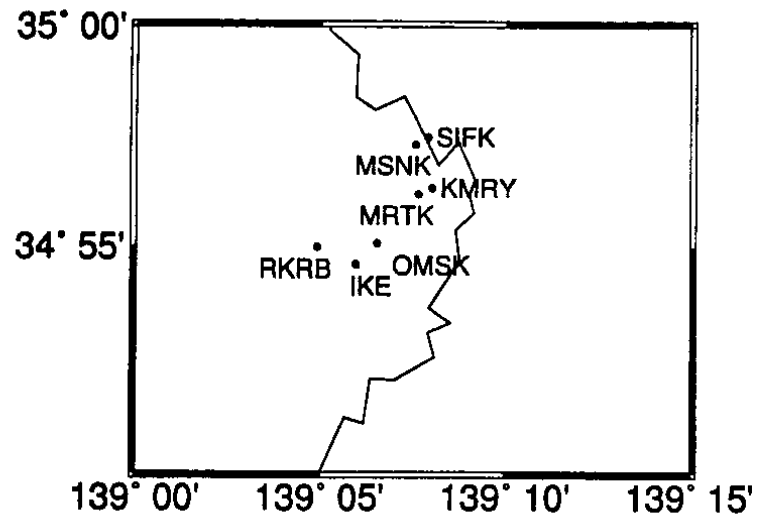


Ito-musenkyoku



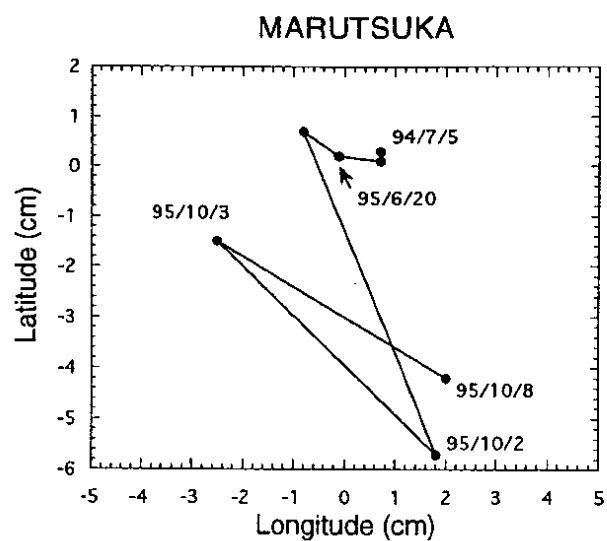
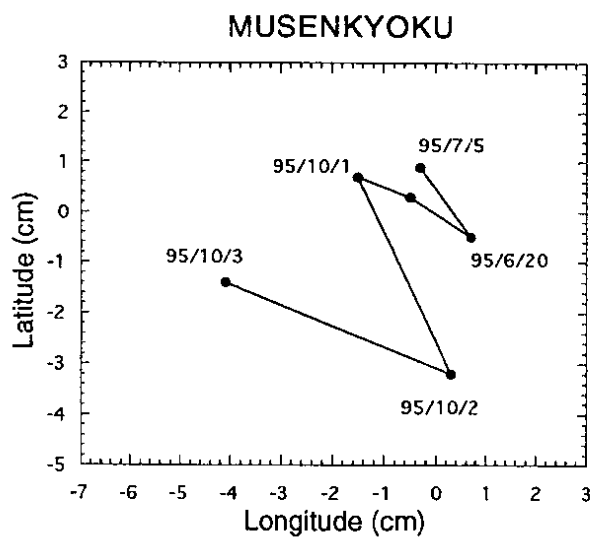
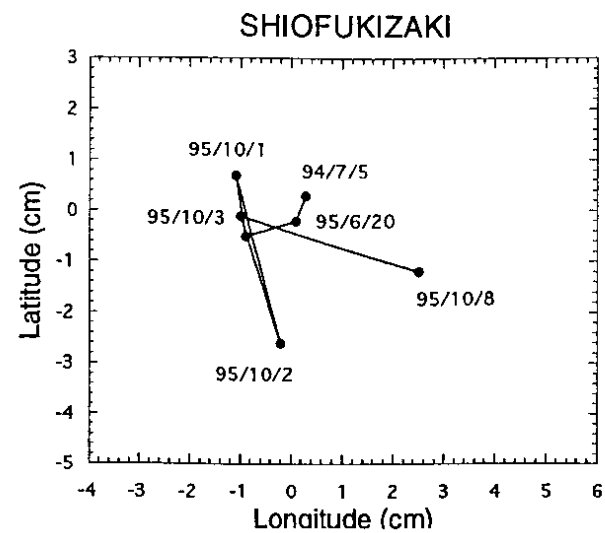
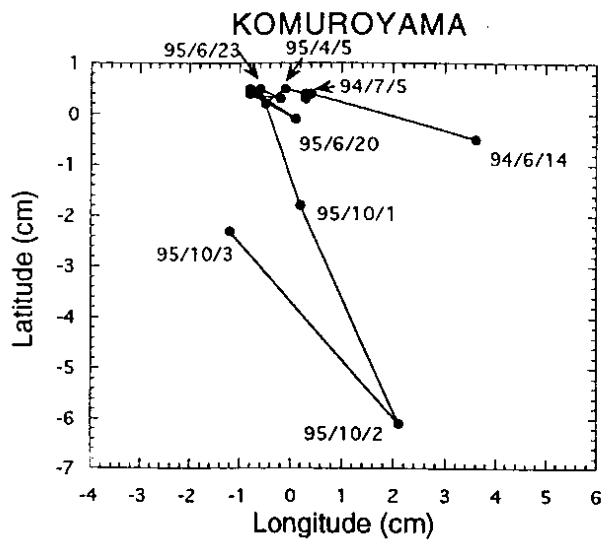
第 1 図 つづき

Fig. 1 (Continued)



第2図 観測点配置図および筑波を基準とした観測点の水平位置変化

Fig. 2 Location map and horizontal displacement of the site.



第2図 つづき
Fig. 2 (Continued)